

問3 Kさんは、宗教の歴史について発表するために、次のレポートを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

レポート

1 古代から近世にかけての宗教

現在、世界の三大宗教とされる宗教は、いずれもアジア発祥です。私は、古代から近世にかけての宗教に関するできごとについて年代の古い順に並べ、次の表にまとめました。

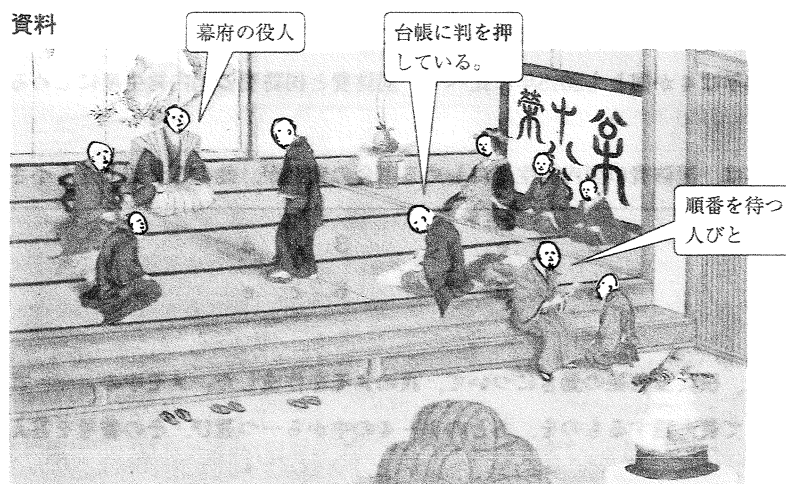
表

古代から近世にかけての宗教に関するできごと	
①	イエスがのちのキリスト教のもとになる教を説いた。
あ	から日本に仏像と経典が公式にもたらされた。
宋で学んだい	が、日本に禅宗の臨済宗を伝えた。
②	ザビエルが日本にキリスト教を伝えた。

2 近世の絵画に描かれた様子

次の資料は、江戸幕府による宗教政策の様子を表したものです。

資料



(ア) 表中の「あ」、「い」にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | |
|---------|------|---------|------|
| 1. あ：唐 | い：道元 | 2. あ：唐 | い：栄西 |
| 3. あ：百済 | い：道元 | 4. あ：百済 | い：栄西 |

イ) ——線①に関して、イエスがのちのキリスト教のもとになる教えを説いた時期よりもあとのできごとについて説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. ギリシャで都市国家(ポリス)が成立した。
2. ナイル川流域でピラミッドがつくられた。
3. 中国で魏・呉・蜀の三国が分かれて争った。
4. バビロニアで、くさび形文字を用いてハンムラビ法典が書かれた。

ウ) 表中の[A]の期間におこったできごとについて説明した次の文Ⅰ～Ⅲを、年代の古いものから順に並べたものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ⅰ 後醍醐天皇が、それまでの武士のしきたりを否定する政治を始めた。
 Ⅱ 甲斐の戦国大名の武田信玄が、分国法の「甲州法度之次第」を定めた。
 Ⅲ 足利義政が、京都の東山に銀閣を造営した。

1. Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ
2. Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ
3. Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
4. Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ
5. Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ
6. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

エ) 次の文1～4のうち、——線②のできごとがおこった時期に最も近い時期の日本のできごとについて説明したものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 徳川光圀が、学者を集めて『大日本史』の編集を始めた。
2. 前野良沢や杉田玄白らがヨーロッパの医学書を翻訳し、『解体新書』として出版した。
3. 町や村に、読み・書き・そろばんを教える寺子屋が多く開かれた。
4. 天文学、医学、航海術などの新しい学問や技術が西洋から日本にもたらされた。

オ) レポート中の資料に関して、次の資料が表している様子について説明した文X～Zと、近世の日本の様子について説明した文a、bの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料が表している様子	X 家族ごとに信仰する仏教の宗派と所属する寺院を調べ、それを帳面に記している。 Y 人びとにキリスト像や聖母マリア像を踏ませ、キリスト教徒でないことを確認している。 Z 幕府の学校で、仏教についての講義をおこなっている。
近世の日本	a 農家5～6戸ごとに、年貢の納入や犯罪の防止などで連帯責任を負わされた。 b 女性にも領地の相続権が認められ、地頭となって領地を支配する女性があらわれた。

1. Xとa
2. Xとb
3. Yとa
4. Yとb
5. Zとa
6. Zとb

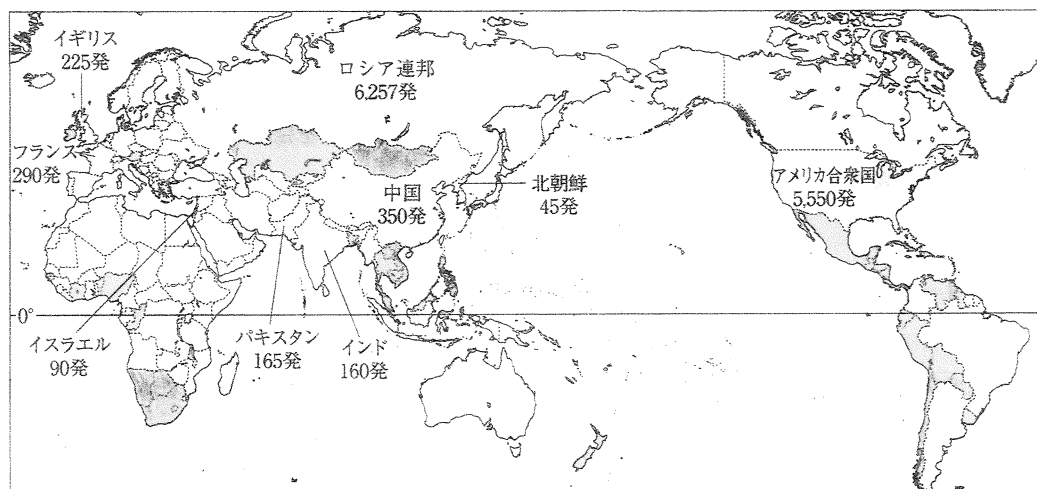
問7 Kさんは、核兵器と安全保障について調べ、次のレポートを作成した。これについて、あとの各問に答えなさい。

レポート

2022年2月に□あ□に侵攻した①ロシア連邦が、核兵器の使用をはめめかして威嚇したことで、国際社会では核軍縮を求める声が高まる一方で、②国防を強化しようという動きも強くなりました。

略地図には、核兵器保有国の核弾頭保有数(2021年)と、核軍縮の取り組みの一つである核兵器禁止条約の批准国(2022年6月末現在)を■で示しています。これによると、核兵器保有国は□い□に集中していることがわかります。

略地図



(核弾頭保有数は『世界国勢図会 2021/22年版』、核兵器禁止条約批准国は広島市ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

(ア) レポート中の□あ□、□い□にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | |
|------------|-------|------------|-------|
| 1. あ：トルコ | い：北半球 | 2. あ：トルコ | い：南半球 |
| 3. あ：ウクライナ | い：北半球 | 4. あ：ウクライナ | い：南半球 |

(イ) ー線①に関して、ロシア連邦(旧ロシア、ソビエト連邦も含む)と日本との間のできごとについて説明した次の文Ⅰ～Ⅲを、年代の古いものから順に並べたものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ⅰ ポーツマス条約を結び、日本は鉄道の利権の一部などを得た。

Ⅱ 樺太・千島交換条約を結び、樺太をロシア領、千島列島を日本領とした。

Ⅲ 日ソ共同宣言を発表した結果、日本の国際連合への加盟が決まった。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ | 2. Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ | 3. Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ | 4. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ |
|----------|----------|----------|----------|

- (ウ) ———線②に関して、次の資料は、主な国の国防費と、国防費の国内総生産に占める割合の推移を示したものである。あとの文a～eのうち、資料から読み取れることについて正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料

国	年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
アメリカ合衆国		2,387億ドル	2,778億ドル	3,041億ドル	4,953億ドル	6,936億ドル	5,896億ドル	7,380億ドル
		5.8%	3.8%	3.1%	4.0%	4.8%	3.3%	3.6%
ロシア連邦*		1,276億ドル	820億ドル	520億ドル	580億ドル	419億ドル	519億ドル	432億ドル
		14.2%	7.4%	4.3%	3.7%	2.8%	3.9%	3.0%
中国		106億ドル	329億ドル	420億ドル	299億ドル	764億ドル	1,424億ドル	1,933億ドル
		3.1%	1.0%	3.9%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%
日本		161億ドル	502億ドル	453億ドル	439億ドル	544億ドル	411億ドル	497億ドル
		1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%

上段：国防費 下段：国防費の国内総生産に占める割合
※ソ連の値も含む。

(『世界国勢図会 2021/22年版』などをもとに作成)

- a 2005年の国内総生産は、中国より日本の方が多く、2010年の国内総生産は日本より中国の方が多く。
- b 資料中で国防費の国内総生産に占める割合が最も高いのは、1990年のアメリカ合衆国である。
- c 中国と日本の国内総生産は増加し続けている。
- d 2020年は4か国とも2015年に比べて、国防費と国防費の国内総生産に占める割合は増加している。
- e 日本は、国防費の国内総生産に占める割合の変動が、他の3か国よりも小さい。

1. a, d 2. a, e 3. b, d
4. b, e 5. c, d 6. c, e

- (エ) Kさんは、核兵器廃絶の動きについて、次のメモを作成した。メモ中の————線にあてはまる条約の略称として最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

メモ

国際社会は、アメリカ合衆国、イギリス、ロシア連邦、フランス、中国の5か国を核兵器保有国とし、これらの国に核兵器を他国へ譲渡することを禁止するとともに、誠実に核軍縮交渉をおこなう義務を課している条約のもとで、核兵器の拡散を防ごうとしてきました。しかし、実際には5か国以外にも核兵器が広がっており、核兵器保有国やその抑止力にたよる国々には2021年に発効した核兵器禁止条約を批准していないのが現状です。

1. CTBT 2. APEC 3. SDGs 4. NPT

(問題は、これで終わりです。)